

第125回

武蔵野音楽大学 ピアノ新人会

室内楽の夕べ

MARIKO SHIGEMATSU
重松万里子

KIYOKO SAKAI
酒井起世子



モーツァルト◆ピアノ四重奏曲 第1番 短調 K.478

W.A.Mozart : Quartett für Klavier und Streichtrio Nr.1 g-moll K.478

ドビュッシー◆チェロとピアノのためのソナタ

C.Debussy : Sonate pour violoncelle et piano

武蔵野音楽大学を経て同大学院修了。スイスに留学。ジュネーヴ音楽院にてピアノ、室内楽を専攻。クラス・ド・ペルフェクション修了。帰国後、ソロ、室内楽に加え、器楽・声楽・合唱・演劇伴奏等の演奏活動続ける。また長年、海外の演奏家や客員教授によるレッスンおよび講座の通訳（英語・フランス語）とアシストを多く務める中で音楽を幅広く学ぶ。夫 重松聡とのピアノ・デュオでは各地でリサイタルを行い、ライブCD「重松聡&万里子 Piano Duo Recital in 2005」をリリース。NHK・FM名曲リサイタル等に出演。コンクール審査や、音楽誌への執筆も手がけている。高橋 誠、L.ヒルトブラン、E.トゥッシャの各氏に師事。現在、武蔵野音楽大学附属江古田音楽教室講師。全日本ピアノ指導者協会正会員。ピアノ新人会会員。

シューマン◆ピアノ三重奏曲 第1番 短調 作品63

R.Schumann : Klaviertrio Nr.1 d-moll Op.63

武蔵野音楽大学を経て同大学院修了。クロイツァー賞受賞。ブルガリアにてソロ、デュオリサイタル、協奏曲、2台ピアノの為の協奏曲等出演。ギリシャ、フランス、南米ウルグアイにてリサイタルを開催。東京では、室内楽、デュオ・ソロリサイタル、また東京交響楽団と協奏曲を共演する等、国内外で幅広く活躍。また、ブルガリア、ギリシャ、東京等で国際コンクールの審査、ギリシャのアテネ、ボロス島、イタリアのサンダニエーレではマスターコースの講師も務める。徳川愛子、M.エッガー、J.ガネヴァ、K.ガネフ、E.フィッシャー、K.ゲキチの各氏に師事。武蔵野音楽大学教授を経て現在は非常勤講師として後進の指導に当たる。クロイツァー記念会常任理事。日本ピアノ教育連盟会員。ピアノ新人会会員。

共演



Vn **山中 光**
HIKARU YAMANAKA



Vn **丸山由里子**
YURIKO MARUYAMA



Va **恵谷真紀子**
MAKIKO ETANI



Vc **山崎みのり**
MINORI YAMAZAKI

ピアノ新人会は、武蔵野音楽大学において故レオニード・コハンスキー教授の薫陶を受け、母校に奉職した数名のピアニストが、お互いに切磋琢磨して音楽芸術の一層の研鑽を目指すために、1959年に結成・発足された。その後、同大学及び専攻科・大学院修了者のうち、特に会員の推挙を受けた有志を逐次新会員として迎え、現在に至る。「常に新人の時の心構えを忘れずに、いつまでも清新な情熱を燃やして音楽の道を歩み続けたい」という、会の名称にこめられた趣意に則り、内外の著名な諸教授を迎える研究会と、会員による「ジョイントリサイタル」及び「室内楽の夕べ」を開催。また1980年以来、記念演奏会として6回の「ピアノ協奏曲の夕べ」を開催。現在約100名の会員が在籍、会長は福井直昭。

2019年 **11月15日** (金) 19:00 開演 (18:30 開場)

武蔵野音楽大学 江古田キャンパス **ブラームスホール** (西武池袋線「江古田駅」北口・西武有楽町線「新桜台駅」4番出口 徒歩4分)

全自由席 / 3,500円

前売：チケットぴあ 0570-02-9999 pia.jp/t(Pコード159-060)

主催：武蔵野音楽大学ピアノ新人会

マネジメント・ご予約：Shin・En 新演 03-6222-9513 www.shin-en.jp